

---

# 硝子の思い出

蓮条 翠

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

硝子の思い出

### 【Nコード】

N7799F

### 【作者名】

蓮条 翠

### 【あらすじ】

厳しい掟に縛られた良家の一人娘として生まれた雪音ゆきねは自分と同じ運命を背負っている人間に出逢う。次第に惹かれ合う2人。だがこの2人を待ち受けていたのは、残酷な現実だった…。

## ＋プロローグ＋（前書き）

かなり作者の趣味で書いていくと思います…。表現など拙い部分が多いのですが、目を瞑ってやってください。

## 十プロローグ十

あの頃の私は、子供だった。

雪音は首飾りの硝子細工を指で弄びながら思う。血を吸ったような深紅の硝子で作られた薔薇の花は、本当に其処に咲いているかのような美しさと妖しさを持ち合わせている。この花を見る度に、雪音は彼を思い出さずにはられない。

護りきるには、幼すぎた…。いいえ、そうやって彼を救えなかった事実から逃げようとしてはいけないのだわ。子供であった事も、私の罪なのね…。

白さの中にも薄く桃色がかった美しい頬に、透明な雫が伝う。部屋には薔薇の香りが立ち込めている気がした。

## ＋プロローグ＋（後書き）

初めまして、蓮条れんじょう 翠あきです。連載ですが、更新がかなり遅いと思います…。申し訳ありません。雪音の容姿を始め、登場人物は基本的に美形設定です。はい。かなり僕の趣味に偏ってます。

では、またお会いしましょう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7799f/>

---

硝子の思い出

2011年1月15日14時46分発行